

平成 29 年度 事業計画

1 基本方針

公益財団法人日本ボーイスカウト栃木県連盟は、公益財団法人としての県民の付託に応えるとともに、スカウト運動の価値をより高め、県内における青少年教育の中核となって青少年を育成し、より良き社会人を輩出するためにその使命を果たします。

そして、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟の平成 29 年度事業スローガン「活動的で自立したスカウトを育てよう！！ ～日本連盟創立 100 周年を目指して～」と連携し、県連盟中期経営計画「スカウトとちぎ G0 G0 プラン」の基本理念である「コアコンピタンス（主要能力）を発揮して、『スカウトとちぎ』を推進しよう！」の実現に向けて、平成 28 年度の事業評価に基づき、ローリング方式により、平成 29 年度を起点とする 3 年間の見通しをもった事業を展開します。

<参考> 平成 29 年度日本連盟事業計画（案）

平成 29 年度（2017 年度）は、日本連盟創立 95 周年の記念すべき年にあたり、創立 100 周年を目指して長中期計画を策定し、平成 28 年度から行動計画に沿って具体的な取組を進め、日本のスカウト活動の活性化と加盟員拡大を最大の課題として、施策・事業を展開します。

<重点施策>

- 1 日本連盟創立 100 周年を目指した長中期計画の行動計画への取り組み
- 2 加盟員拡大・組織拡充に向けた取り組み
- 3 安定した運営
- 4 100 周年記念事業の策定

2 基本事業の実現に向けた施策体系

基本目標	政策	施策
開かれたスカウティングを展開しよう	一般向け事業の創造	スカウトスキルの充実
		スカウトスキルの啓発
		野営場の活用促進
	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	スカウトブランドの創成
		ホームページの充実
		マスコミとの連携
		保護者のニーズ収集
		地域への露出度アップ
スカウティングを充実させよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	市町行政等との連携強化
		県議会との連携
		ボランティアバンクへの登録強化
		学校との連携強化
		防災教育プログラムの開発
		自然体験活動指導者の育成
	たくましいスカウトの育成	キャンプを通じた団相互交流の促進
		進歩制度の充実支援
		国際交流活動の充実
		外国語技能の活用
経営基盤を安定させよう	スカウトプログラムの充実	地球的な視野を持つ市民の育成
		ユース年代の活躍支援
		技能章取得支援
	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実
		グローバルな人材育成
		コミッショナーの活躍
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築 会計基準に適合した会計処理 収入の確保	役職員の資質向上
		会計処理の正確な執行
		収入の確保

基本目標	政策	施策	基本事業	リーディング プロジェクト との関連	担当部局	H28	H29	H30	個別事業 との関連	H29単年度 No.	H29単年度事業	H29 期待成果 コスト 成果	H29 区分
開かれたスカウティングを展開しよう	1一般向け事業の創造	スカウトスキルの充実	スキルトレーニング充実事業		指導者養成	○	○	○	公1①	11111	県定型外訓練①(スキルトレーニング)	削減維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	1一般向け事業の創造	スカウトスキルの啓発	スカウトスキル出前講座推進事業	ブランドイメージ向上	指導者養成	○	○	○	公1②	11211	スカウトスキル出前講座	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	1一般向け事業の創造	野営場の活用促進	野営場管理事業		国際環境	○	○	○	公1④	11311	野営場の貸与及び管理	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	1一般向け事業の創造	野営場の活用促進	野営場一般開放事業	公益事業創成	国際環境	◎	○	○	公1④	11321	野営場一般開放	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	スカウトブランドの創成	スカウトブランド創成事業	ブランドイメージ向上	組織広報	◎	○	○	公1③	12111	ブランディングの研究	増加向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	ホームページの充実	地区行事掲載事業	ブランドイメージ向上	組織広報	○	○	○	公1③	12211	ホームページの運営	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	ホームページの充実	広報誌「男体」充実事業	ブランドイメージ向上	組織広報	○	○	○	公1③	12221	広報誌「男体」の発行	増加向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	マスコミとの連携	取材記事収集事業	ブランドイメージ向上	組織広報	○	○	○	公1③	12311	取材記事の収集保存	削減維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	保護者のニーズ収集	新入隊員保護者ニーズ収集事業	ブランドイメージ向上	コミG	○	○	○	公1③	12411	新入隊員保護者アンケート	維持向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	ブランドイメージに向けた広報活動の充実	地域への露出度アップ	入団案内の設置事業		組織広報	◎	○	○	公1③	12511	入団案内のチラシ設置	増加向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	市町行政等との連携強化	地区組織拡大事業		組織広報	○	○	○	公1③	13121	地区組織拡張支援	維持向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	市町行政等との連携強化	加盟員増強事業	ブランドイメージ向上	組織広報	○	○	○	公1③	13131	広報グッズの作成	削減維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	市町行政等との連携強化	栃木県大会開催事業		組織広報	○	○	○	公1②	13141	ボーイスカウト栃木県大会		継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	ボランティアバンクへの登録強化	生涯学習ボランティアバンク登録促進事業		指導者養成	◎	○	○	公1③	13311	生涯学習ボランティア登録支援	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	学校との連携強化	富士・隼・菊スカウト、海外派遣者の情報提供事業		プログラム	○	○	○	公1②	13411	スカウト顕彰 & 情報提供	維持維持	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	防災教育プログラムの開発	野外活動実践事例集発行事業		指導者養成	◎	○	○	公1③	13511	防災プログラム事例集の研究	増加向上	継
開かれたスカウティングを展開しよう	知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	自然体験活動指導者の育成	学校キャンプへの派遣事業	ブランドイメージ向上	指導者養成	→	◎	○	公1③	13611	学校キャンプへの講師派遣	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	たくましいスカウトの育成	キャンプを通した団相互交流の促進	キャンプ場PR誌作成事業		国際環境	→	◎	○	公1③	21111	キャンプ場PR誌作成事業	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	たくましいスカウトの育成	進歩制度の充実支援	地区プログラム推進事業		プログラム	○	○	○	公1②	21211	地区スカウト大会(ラリー等)開催支援	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	たくましいスカウトの育成	国際交流活動の充実	国際活動研究事業		国際環境	○	○	○	公1①	21311	国際活動研究	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	たくましいスカウトの育成	国際交流活動の充実	海外派遣事業		国際環境	○	○	○	公1①	21321	海外派遣の奨励	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	たくましいスカウトの育成	外国語技能の活用	国際交流協会連携交流事業		国際環境	→	◎	○	公1③	21411	国際交流協会との連携	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	地球的な視野を持つ市民の育成	環境プログラム推進事業		国際環境	○	○	○	公1②	22111	足尾の山に緑を(植樹)	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	地球的な視野を持つ市民の育成	環境プログラム推進事業		プログラム	◎	○	○	公1②	22112	環境プロジェクト活動の推進	削減維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	カブラリー開催事業		プログラム	○	○	○	公1②	22211	カブラリー	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	県ベンチャースカウト大会開催事業		プログラム	○	○	○	公1②	22221	県ベンチャースカウト大会	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	県ベンチャーフォーラム開催事業		プログラム	○	○	○	公1②	22231	県ベンチャーフォーラム	削減維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	全国ベンチャーフォーラム派遣事業		プログラム	○	○	○	公1②	22241	全国ベンチャーフォーラム派遣	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	ローバーズネットワーク事業		プログラム	→	◎	○	公1②	22251	ローバーズネットワーク推進	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	ユース年代の活躍支援	高萩ジャンボレット派遣事業		プログラム	→	◎	×	公1②	22271	高萩ジャンボレット派遣事業	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	スカウトプログラムの充実	技能章取得支援	技能章指導員バンク事業	公益事業創成	プログラム	○	○	○	公1③	22311	技能章指導員バンクの整備	削減向上	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型外訓練の協働事業		組織広報	○	○	○	公1①	23111	団役員・指導者研修会	維持向上	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型外訓練の協働事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23112	県定型外訓練②(県)	増加向上	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型外訓練の協働事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23113	県定型外訓練③(自主サークル育成)	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型外訓練の協働事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23114	地区定型外訓練開催支援	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練開催事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23121	ボーイスカウト講習会	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練開催事業		指導者養成	○	○	×	公1①	23122	安全セミナー	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練開催事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23123	ウッドバッジ研修所	削減維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練充実事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23131	研修所への講師派遣	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練充実事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23132	実修所への講師派遣	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	定型訓練開催事業		指導者養成		○		公1①	23124	ウッドバッジ実修所(関東ブロック)	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	トレーニングチーム充実事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23141	トレーニングチーム研究集会	維持向上	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	トレーニングチーム充実事業		指導者養成	○	○	○	公1①	23142	トレーナー研究集会派遣	増加向上	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	グローバルな人材育成	青少年団体とのネットワーク化推進事業		コミG	→	◎	○	公1③	23211	青少年団体とのネットワーク化推進事業	増加向上	新
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	コミッショナーの活躍	コミッショナー育成事業		コミG	○	○	○	公1①	23311	コミッショナー研究集会	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	コミッショナーの活躍	コミッショナー育成事業		コミG	○	○	○	公1①	23312	スカウティング研究資料の作成	維持維持	継
スカウティングを充実させよう	成人指導者の能力開発	コミッショナーの活躍	コミッショナー育成事業		コミG	○	○	○	公1①	23313	コミッショナー研修所への参加奨励	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	運営委員会の充実事業		組織広報	○	○	○	公1⑤	31111	組織広報委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	運営委員会の充実事業		指導者養成	○	○	○	公1⑤	31112	指導者養成委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	運営委員会の充実事業		プログラム	○	○	○	公1⑤	31113	プログラム委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	運営委員会の充実事業		国際環境	○	○	○	公1⑤	31114	国際環境委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	運営委員会の充実事業		財務財政	○	○	○	公1⑤	31115	財務財政委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	公益法人セミナー派遣事業		財務財政	○	○	○	公1⑥	31121	公益法人セミナーへの派遣	増加向上	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	コミッショナーの充実事業		コミG	○	○	○	公1⑤	31131	県連盟コミッショナー会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	特別委員会の充実事業		特別委員会	○	○	○	公1⑤	31141	規程検討特別委員会議	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	特別委員会の充実事業		特別委員会	○	○	○	公1⑤	31142	中期経営計画特別委員会議	削減維持	継
経営基盤を安定させよう	会計基準に適合した会計処理	会計処理の正確な執行	法人会計充実事業		財務財政	○	○	○	公1⑥	32111	法人会計システム整備	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	収入の確保	収入の確保	寄附金充実事業	収益構造改善	財務財政	○	○	○	公1⑥	33111	寄附金募集	維持維持	継
経営基盤を安定させよう	収入の確保	収入の確保	登録料・維持会費増強事業	収益構造改善	財務財政	○	○	○	公1⑥	33121	収益構造の改善	維持維持	継

(1) 基本目標別事業数

基本目標	継続	新規	合計
開かれたスカウティングを展開しよう	16	1	17
スカウティングを充実させよう	25	5	30
経営基盤を安定させよう	12	0	12
総計	53	6	59

基本目標1 開かれたスカウティングを展開しよう

政策	施策	担当	H29 事業名	区分	主な内容
一般向け事業の創造	スカウトスキルの充実	指	県定型外訓練①(スキルトレーニング)	継	指導者養成委員会が主催する県定型外訓練として、スカウトスキルに関する野外炊事法や野営法の研究会を開催します。
		指	スカウトスキル出前講座	継	公民館等の行政や学校からの要請に応じて、県連盟としての窓口を一本化し、トレーニングチームや地区、加盟団との連携を密にしながら、スカウトスキルを活用した講座の講師派遣を行います。
	野営場の活用促進	国	野営場の貸与及び管理	継	三菱UFJ環境財団より寄贈された苗木230本の植樹や場内の草刈り作業を年間6回実施します。
		国	野営場一般開放	継	県内外の青少年教育団体や関東ブロック内の他県連盟や所属団の利用促進を図るため、パンフレットを作成・配布します。
ブランドイメージに向けた広報活動の充実	スカウトブランドの創成	組	ブランディングの研究	継	「ボーイスカウト栃木県連盟」のブランドを高める手法について調査を行い、組織拡張に活用していきます。
	ホームページの充実	組	ホームページの運営	継	県連盟ホームページリニューアルにより、地区情報を掲載可能な形となりました。今後、更に内容の充実を図ります。
		組	広報誌「男体」の発行	継	機関紙としての「男体」を年間4回、延6,400部発行します。
	マスコミとの連携	組	取材記事の収集保存	継	創立75周年に向けて、新聞等のマスコミで取り上げられた県や地区、団の記事を収集・保存していきます。
	保護者のニーズ収集	コ	新入隊員保護者アンケート	継	前年度実施の調査結果をもとに、保護者のニーズを分析し、コミッションナーとしての活動や県連盟の施策に反映させていきます。
	地域への露出度アップ	組	入団案内のチラシ設置	継	企業との連携を推進し、コンビニなどに入団案内などを置いてもらうなど、地域への露出度を高めていきます。
知名度向上に向けた行政・学校・地域との連携	市町行政等との連携強化	組	地区組織拡張支援	継	「東部地区わんぱくランド」をはじめとする地区が主管する地区組織拡張事業に対して、1地区10,000円を限度に消耗品等の経費を支援します。
		組	広報グッズの作成	継	県内におけるスカウト活動をPRする広報グッズの作成し、組織拡張に生かします。
		組	ボーイスカウト栃木県大会	継	栃木県大会を開催し、事業や予算についての報告と計画、各種表彰等の年次大会を開催します。
	ボランティアバンクへの登録強化	指	生涯学習ボランティア登録支援	継	県や地域のボランティアバンクに登録している指導者の現況を調査し、スカウト活動で身に付いた知識や技能を地域活動に生かしていくための登録支援を行います。
	学校との連携強化	プ	スカウト顕彰&情報提供	継	各種大会への派遣や富士章等に進級したスカウトを学校に発信し、学校外での活動を理解促進してもらうために、情報提供を行います。
	防災教育プログラムの開発	指	防災プログラム事例集の研究	継	災害時に使える「応急タンカ、古新聞のスリッパ、簡易応急処置法」の研究成果をもとに、トレーニングチームにプロジェクトチームを立ち上げ、学校教育等でも活用できる実践事例集を作成します。
	自然体験活動指導者の育成	指	学校キャンプへの講師派遣	新	学校の要請に応じ、学校キャンプに対して企画・実施への支援を行うとともに、講師派遣を行います。

基本目標2 スカウティングを充実させよう

政策	施策	担当	H29 事業名	区分	主な内容
たくましいスカウトの育成	キャンプを通じた団相互交流の促進	国	キャンプ場 PR 誌作成事業	新	栃木県連盟野営場（烏山 C. C. C）を利用促進するための分かりやすいパンフレットを作成します。
	進歩制度の充実支援	プ	地区スカウト大会（ラリー等）開催支援	継	地区ごとに行われるスカウト大会（ラリー）等の開催支援として、1 地区 10,000 円を限度に消耗品等の財政支援を行います。
	国際交流活動の充実	国	国際活動研究	継	アジア学院収穫祭、23WSJ で関係のできたイギリスとの交流、オリパラ教育等の国際交流活動の研究を行い、参加奨励を行います。
		国	海外派遣の奨励	継	日本連盟で行っている各種海外派遣の情報を発信し、参加促進を図ります。
	外国語技能の活用	国	国際交流協会との連携	新	国際交流協会や JICA 等の NGO との連携を行い、国際交流に役立てるとともに、外国語会話バッジ取得を推進する。
スカウトプログラムの充実	地球的な視野を持つ市民の育成	国	足尾の山に緑を（植樹）	継	「足尾に緑を育てる会」の植樹に参加することにより、環境教育活動の具体的推進を図ります。
		プ	環境プロジェクト活動の推進	継	環境保護について学び、実践できるスカウト向けの活動機会を確保し、世界環境保護バッジ取得支援を行います。
	ユース年代の活躍支援	プ	カブラリー	継	ビーバー・カブ年代が一同に会し、ルールに従って楽しくゲームするカブラリーを県または地区を主管に開催します。
		プ	県ベンチャースカウト大会	継	県内のベンチャースカウトが、多くの技能章を取得し、準スカウト章を取得できるよう活動機会を確保します。
		プ	県ベンチャーフォーラム	継	県内のベンチャースカウトが一堂に会し、社会問題などについて意見交換を行います。
		プ	全国ベンチャーフォーラム派遣	継	県ベンチャースカウトフォーラムの参加者の中から代表者を選び、県内のスカウトの意見を集約し全国で発表します。
		プ	ローバースネットワーク推進	新	ローバー年代が、県内において活動できる条件を整備し、団相互のネットワーク化を推進・援助します。
		プ	高萩ジャンボレット派遣事業	新	日本連盟が今年度開催する全国大会「高萩ジャンボレット」に大会スタッフを派遣するとともに、参加隊への支援を行います。
	技能章取得支援	プ	技能章指導員バンクの整備	継	スカウトが技能章を取得するにあたり、各種専門技能の指導をする専門職を開拓し、多くの技能章を取得できるよう整備する。
成人指導者の能力開発	指導者訓練の充実	組	団役員・指導者研修会	継	団役員・指導者研修会を開催し、資質向上を目指します。
		指	県定型外訓練②（県）	継	指導者に必要とする各種研修機会を確保します。
		指	県定型外訓練③（自主サークル育成）	継	自主的に研修を企画・実施するサークルに対し、1 サークル 5,000 円を限度に活動支援を行います。
		指	地区定型外訓練開催支援	継	地区で開催する定型外訓練に対し、10,000 円を限度に活動支援を行い、活性化を行います。
		指	ボーイスカウト講習会	継	県と地区との協働によって開催するボーイスカウト講習会を年間 5 回開催します。
		指	安全セミナー	継	日本連盟の指導者養成体系の変更に伴い、本年度を最終年度として安全セミナーを開催します。
		指	ウッドバッジ研修所	継	日本連盟の指導者養成体系変更の第 1 弾として、全部門共通のスカウトコースを 1 回、課程別編を 2 回（BVS, VS）開設します。
		指	研修所への講師派遣	継	関東ブロックが開催する団委員研修所・コミッショナー研修所に対し、本県連盟から講師を派遣します。
		指	実修所への講師派遣	継	関東ブロックからの要請に応じて、他県連盟担当のコースに講師を派遣します。
		指	ウッドバッジ実修所（関東ブロック）	新	今年度は、本県連盟が関東ブロック担当として CS コースを開設します。
		指	トレーニングチーム研究集会	継	県連盟トレーニングチームの研修機会として、研究集会を年 2 回開催します。
		指	トレーナー研究集会派遣	継	日本連盟が主催するトレーナー研究集会にトレーナーを派遣します。
	グローバルな人材育成	コ	青少年団体とのネットワーク化推進事業	新	今年度、新たに青少年団体との交流機会を開拓し、人材育成のための活動を充実していきます。
	コミッショナーの活躍	コ	コミッショナー研究集会	継	情勢に合ったテーマにより、定期的に研究集会を開催します。
		コ	スカウティング研究資料の作成	継	進歩制度改正およびスカウトコース新設に伴い、トレーニングチームと合同で研究テーマを選定し、活動します。
		コ	コミッショナー研修所への参加奨励	継	新任コミッショナーを含め、現職コミッショナーを中心に参加要請を行い、事前課題等の支援を行います。

基本目標3 経営基盤を安定させよう

政策	施策	担当	H29 事業名	区分	主な内容
組織ガバナンスの構築	役職員の資質向上	組	組織広報委員会	継	組織広報に関する委員会を定期開催します。
		指	指導者養成委員会	継	指導者養成に関する委員会を定期開催します。
		プ	プログラム委員会	継	プログラムに関する委員会を定期開催します。
		国	国際環境委員会	継	国際環境に関する委員会を定期開催します。
		財	財務財政委員会	継	財務財政に関する委員会を定期開催します。
		財	公益法人セミナーへの派遣	継	公益法人協会が開催するセミナーへの旅費を支出します。
		コ	県連盟コミッショナー会議	継	県連盟コミッショナー会議を定期開催し、時期に見合った討議内容を選定します。
		特	規程検討特別委員会	継	定款や規程について、理事会へ提出する原案を討議します。
		特	中期経営計画特別委員会	継	3年後を見通したローリング方式による事務事業マネジメントシートによる評価を行い、次年度の事業計画を検討します。
会計基準に適合した会計処理	会計処理の正確な執行	財	法人会計システム整備	継	法人会計システム整備の検討を行い、会計事務の効率化と経費削減を目指します。
収入の確保	収入の確保	財	寄附金募集	継	自動販売機設置や寄附金についてのシステムを整備します。
		財	収益構造の改善	継	安定した財源の確保を目指し、収入の確保を検討します。

(2) 担当部局別事業数

担当部局	継続	新規	合計
組織広報	10	0	10
指導者養成	15	2	17
プログラム	9	2	11
国際環境	6	2	8
財務財政	5	0	5
コミ G	6	0	6
特別委員会	2	0	2
総計	53	6	59

(3) リーディングプロジェクト別事業数

リーディングプロジェクト	継続	新規	合計
ブランドイメージ向上	7	1	8
公益事業創成	2	0	2
収益構造改善	2	0	2
総計	11	1	12

リーディングプロジェクトとは、基本構想の実現に向けて基本計画全体をリーディングする（先頭に立って導く）誘導的なプロジェクト事業のことです。優先的かつ重点的に関係主体が連携して取り組む必要がある課題を抽出し、これらの課題を解決するため各分野における施策を横断的に関連付けます。

重要課題であるだけに新規事業が多く、業務執行理事である副理事長を中心に全理事が分担・関与していきます。

3 個別事業の内容

(1) 公益目的事業

公1 ボーイスカウト運動を通じて、次世代を担う青少年の健全育成事業の計画

① ボーイスカウト運動の指導者養成に関する研修、講習会開催

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	組織広報	継	団役員・指導者研修会	団委員、指導者	年1回、1泊2日
2	指導者養成	継	県定型外訓練①（スキルトレーニング）	18歳以上の県民	知識や技能の習得
3	指導者養成	継	県定型外訓練②（県）	18歳以上の県民	年間2～3回
4	指導者養成	継	県定型外訓練③（自主サークル育成）	18歳以上の県民	5,000円以内×2サークル
5	指導者養成	継	地区定型外訓練開催支援	18歳以上の県民	1地区10,000円以内
6	指導者養成	継	ボーイスカウト講習会	18歳以上の県民	年間5回
7	指導者養成	継	安全セミナー	19歳以上でウッドバッジ研修所基本訓練修了者	年間1回
8	指導者養成	継	ウッドバッジ研修所の開設 ●スカウトコース栃木第1期 ●課程別編（BVS, VSコース）	19歳以上の県民でボーイスカウト講習会修了者	年間1回、3泊4日 年間2回、日帰り
9	指導者養成	新	ウッドバッジ実修所の開設 ●CSコース（関東ブロック）	ウッドバッジ研修所修了者	年間1回、3泊4日
10	指導者養成	継	研修所への講師派遣	トレーニングチーム員	団研、コミ研
11	指導者養成	継	実修所への講師派遣	リーダートレーナー、副リーダートレーナー	年間6回
12	指導者養成	継	トレーニングチーム研究集会	トレーニングチーム員	年間2回
13	指導者養成	継	トレーナー研究集会派遣	リーダートレーナー、副リーダートレーナー	年間1回
14	国際環境	継	国際活動研究（アジア学院見学）	スカウト、指導者、保護者	年間1回
15	国際環境	継	海外派遣の奨励	スカウト、指導者	年間随時
16	コミG	継	コミッショナー研究集会	コミグループ（地区、県連盟全員）	伝達事項、事例研究
17	コミG	継	スカウティング研究資料の作成	トレーニングチームプロジェクトチーム	冊子の作成
18	コミG	継	コミッショナー研修所への参加奨励	実修所終了者及び、コミグループ	実修所入所者の支援

② スカウトに教育効果のある大会の開催及び派遣事業

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	組織広報	継	ボーイスカウト栃木県大会	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間1回
2	指導者養成	継	スカウトスキル出前講座	指導者	年間1回
3	プログラム	継	スカウト顕彰&情報提供	スカウト、学校	年間随時
4	プログラム	継	地区スカウト大会（ラリー等）開催支援	スカウト、保護者、指導者	各地区1回以内
5	プログラム	新	環境プロジェクト活動の推進	スカウト、指導者、一般県民	年間随時
6	プログラム	継	カブラリー	一般県民、保護者、カブ及びビーバースカウト、指導者	年間1回
7	プログラム	継	県ベンチャースカウト大会	ベンチャースカウト、指導者	年間1回
8	プログラム	継	県ベンチャーフォーラム	ベンチャースカウト、指導者	年間1回
9	プログラム	継	全国ベンチャーフォーラム派遣	ベンチャースカウト	年間1回
10	プログラム	新	ローバズネットワーク推進	ローバースカウト	年間随時
11	プログラム	新	高萩ジャンボレット派遣	スカウト、指導者	8月
12	国際環境	継	足尾の山に緑を（植樹）	スカウト、指導者、保護者	年間1回

③ ボーイスカウト運動の普及及び広報事業

ア 広報活動の展開

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	組織広報	継	ブランディングの研究	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
2	組織広報	継	ホームページの運営	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
3	組織広報	継	広報誌「男体」の発行	スカウト、保護者、指導者	年間4回、延6,400部
4	組織広報	継	取材記事の収集保存	新聞社、テレビ局等のマスコミ	年間随時
5	組織広報	継	入団案内のチラシ設置	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
6	組織広報	継	広報グッズの作成	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
7	指導者養成	新	学校キャンプへの講師派遣	学校	年間2回
8	指導者養成	継	生涯学習ボランティア登録支援	指導者	年間随時
9	プログラム	継	技能章指導員バンクの整備	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
10	国際環境	新	国際交流協会との連携	スカウト、指導者	年間随時
11	国際環境	新	キャンプ場PR誌作成	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
12	コミG	継	新入隊員保護者アンケート	新入隊員保護者	年間1回
13	コミG	新	青少年団体とのネットワーク化推進事業	指導者	年間随時

イ 野外ゲーム等ボーイスカウト運動の体験の場の提供

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	組織広報	継	地区組織拡張支援	スカウト、保護者、指導者	各地区1回以内
2	指導者養成	継	防災プログラム事例集の研究	スカウト、保護者、指導者	冊子作成

④ キャンプ場の貸与及び管理

ア 栃木県連盟野営場 C. C. C (CAMP CAT CROW) の貸与及び管理

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	国際環境	継	野営場の貸与及び管理	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時
2	国際環境	継	野営場一般開放	スカウト、保護者、指導者、一般県民	年間随時

ボーイスカウト運動の特色の一つである「野外活動」を展開する場所を確保するために、本連盟が保有するキャンプ場を本連盟の団や隊、青少年の健全育成に携わる団体に青少年の健全育成の目的に限り有料にて貸与する。

- 対象者： 本連盟の団・隊及び青少年の健全育成に携わる団体
- 使用料
 - (1) 宿泊料 1人1泊 会員 500円、非会員 1,000円
 - (2) 入場料 1人昼間(10:00～16:00) 会員 100円、非会員 200円
- 周知方法： ホームページ、広報誌、チラシ(500部程度作成、各団、近隣地域などに配布)

⑤ 公益法人を運営する上で必要な会議

ア 公益法人を運営するため、以下の各種会議を開催する。

- ・ 評議員会、理事会、三役会議、運営委員長連絡会議、各種運営委員会、県連盟コミッショナー会議、特別委員会(中期経営計画、規程検討等)

⑥ 公益法人を経営する上で必要な財務財政に関する事業

No.	担当	区分	単年度事業	対象	内容等
1	財務財政	継	公益法人セミナーへの派遣	県連盟役員	年間随時
2	財務財政	継	法人会計システム整備	県連盟役員	年間随時
3	財務財政	継	寄附金募集	加盟員及び関係者、一般	年間随時
4	財務財政	継	収益構造の改善	保護者、指導者	年間随時

(2) 収益事業

収1 ボーイスカウト運動に必要な用品の取りまとめ及び発注事務などの計画

① ボーイスカウト運動に必要な用品の取りまとめ及び発注事務などに関する手数料収益

- ア 県内各団からボーイスカウト運動に必要なスカウト用品（制服・記章・本・テント他）の必要数を取りまとめ、一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズに発注する事務を、本連盟事務局が一括して行う。
- イ 年間の用品等総売上金に対して、約 1 割程度の金額がボーイスカウトエンタープライズより、本連盟へ手数料として入金される。
- ウ ボーイスカウト運動に必要なスカウト用品（制服・記章・本・テント他）は、BS カード（オリエントコーポレーションカード）を利用しても個人が購入することができる。BS カードの売上高の 0.5%が本連盟に手数料として入金される。
- エ 啓発グッズ等の販売益もここに計上する。